

# Universal MaaS～誰もが移動をあきらめない世界へ～

移動躊躇層(※)が抱えている課題を、Universal MaaSのコンセプトに従って利用者および自治体、地域、事業者の視点から解決し、行動変容を促すことにより新たな移動需要を喚起する。これまでの実証実験結果、社会実装状況を踏まえ、更に対象を広げる。

※障がいや高齢など、何らかの理由により移動を躊躇している方々。

<p><b>協議会の構成員</b></p>	<p>※下線 = 新規団体                  【顧問】中央大学研究開発機構 秋山哲男研究室 【幹事】ANAグループ                  【協力】交通エコロジー・モビリティ財団</p> <p>【横須賀エリア】横須賀市、京急電鉄、LocaliST（横浜国大 発ベンチャー）                  【札幌エリア】札幌市 観光型MaaS「三浦COCOON」との連携検討                  【旭川エリア】旭川市、旭川観光コンベンション協会、カムイ大雪バリアフリー研究所</p> <p>【機能/サービス】（以下以外にパートナー数十社を予定）                  (1) 一括サポート手配：                  JR東日本、東京モノレール、MKタクシー、JR北海道、札幌市営地下鉄                  旭川中央交通、旭川電気軌道、道北バス、フェリー会社（調整中）                  (2) ユニバーサル地図/ナビ：                  ①屋外 下肢障がい：WheelLog、ゼンリン、ゼンリンデータコム                  ②屋外 視覚障がい：損保ジャパン、プライムアシスタンス、Ashirase                  ③屋内 下肢/視覚障がい：清水建設</p>	<p style="text-align: center;"><b>取組イメージ</b></p>
<p><b>地域課題</b></p>	<p>介助やサポートを必要としている利用者への対応が、自治体・地域・事業者毎に異なっており、また各交通事業者や施設管理者の連携方法が定まっていないため、利用者側、事業者側、双方の負担となっている。</p>	<p style="text-align: center;"><b>MaaSを通じて提供するサービスを含む事業イメージ</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>各種交通移動における一括サポート手配の実現</b></p> <p>【現在】各事業者へ個別に都度、連絡・確認    【未来】各事業者に一括手配</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>徒歩区間における情報統合の実現(地図/ナビ)</b></p> <p>【現在】自分に合った情報が不足    【未来】自分に合った情報や選択肢が充足</p> <p>※地域内の周遊や交通結節点の移動における課題を解決(以下○印のエリア)</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">利用者/地域・自治体・事業者の視点で課題整理、実証実験を経て解決策確立、あるべき姿の実現を目指す</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>課題</b></p> <p><b>各種交通移動シーン</b> 各事業者に、個別に介助手配依頼をするのが大変</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>徒歩シーン</b> サービスや情報が不足していて自律的な移動が難しい</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>解決策</b></p> <p><b>(1)一括サポート手配</b> 各事業者の介助手配窓口を一元化、当日の移動もスムーズに</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>(2)ユニバーサル地図/ナビ</b> 様々な情報を集約して提供、自律的な移動を補助</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>出発地 短距離 駅 中距離 駅 空港 長距離 空港 中距離 目的地 周遊                  → door-to-doorの移動</p> </div> <p style="text-align: center;"><b>あるべき姿</b>    <b>誰もが快適にストレスなく移動を楽しめる社会の実現</b></p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>サービス開始時期    一部地域で社会実装完了。昨年度の課題解決・追加機能の実証実験後、2023年度以降のサービス横展開を目指す。</p> <p>事業エリア（下線 = 新規）    【横須賀】中心部、観光地周辺、連携都市（松山）                  【札幌】中心部（重点整備地区）、郊外エリア                  【旭川】観光地までの各種交通動線と交通結節点周辺</p> <p>MaaSシステム    既存経路検索サービスや観光案内サイトに以下を連携し、住民や観光客にご利用いただく                  (1) 一括サポート手配    (2) ユニバーサル地図/ナビ</p> <p>交通サービス    ● 鉄道、バス、タクシー等に関する各種交通サービス、交通結節点の移動支援、目的地内の周遊支援                  ● 希望するルートを選択・保存し、旅程管理や介助手配状況の確認を可能とする情報・機能の提供                  ● 介助を必要とする利用者が支援内容を事業者等に依頼し、事業者が回答するコミュニケーション機能の提供</p> <p>交通以外のサービス    ● 徒歩エリアの移動を補助するユニバーサル情報                  ● 各種移動支援サービスや機能との連携</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価指標</b></p>
<p><b>事業目的</b></p>	<p>利用者および自治体、地域、事業者の視点から、移動に困っている人々の課題解決を行い、行動変容を促すことにより新たな移動需要を喚起する。</p>	<p style="text-align: center;"><b>今後の方向性</b></p> <p>(1) 一括サポート手配：観光地および住民の生活圏をゴールとした各種交通の手続きを統合                  (2) ユニバーサル地図/ナビ：街の中心部や観光地周辺の情報・サービス等を統合                  ⇒(1)(2)の対象エリアを増やしつつ、並行して対象となる移動躊躇層の幅を広げていく</p>